

行事案内

特別プログラム 基調講演・ゲスト講演・パネルディスカッション (一般公開・無料 ※一般参加者はオンライン限定・要事前申込)

脱炭素社会をどう創るか ～将来展望と産官学民の役割～

政府による 2050 年カーボンニュートラル・脱炭素社会実現の宣言を受けて、脱炭素が政策面でも技術面でもますます重要な課題となってきました。そこで、脱炭素に関する最新の政策動向・将来展望を共有するとともに、脱炭素を実現するうえで産官学民等の関係者がどのような役割を果たしていくべきかを考えます。

【日 時】2021 年 10 月 26 日 (火) 13:30～15:45

【場 所】岡山コンベンションセンター (ママカリフォーラム) コンベンションホール

【実施形態】ハイブリッド (現地開催+Zoom によるオンライン配信)

■基調講演■

「脱炭素社会転換の意義」

西岡 秀三 氏 (公益財団法人地球環境戦略研究機関参与、元国立環境研究所理事)

〔講師紹介〕

1962 年東京大学機械工学科卒、同博士課程修了、工学博士 (制御工学)

旭化成工業での石油化学・原子力関連業務経験を経て、1980 年代より国立環境研究所において地球環境、主として地球温暖化研究に従事。1988 年より IPCC 第 1 次報告から第 4 次報告まで気候変動影響グループ副議長、章執筆責任者などを歴任。日本の気候変動政策の科学的基盤構築を行うとともに、中央環境審議会における科学的政策検討をリード。また、欧州との低炭素社会共同研究、アジア諸国研究者との低炭素シナリオ研究を推進。その間、国立環境研究所地球環境研究センターを立ち上げ、同所研究担当理事、東京工業大学・慶應義塾大学教授、MIT・UC Irvine 客員研究員、地球環境戦略研究機関気候政策プロジェクトリーダー等を歴任。



■ゲスト講演■

「地域脱炭素ロードマップのポイントと実践について ～脱炭素を通じた地域課題の解決に向けて～」

飯野 暁 氏 (環境省大臣官房環境計画課課長補佐)

「製品・サービスの排出量情報のオープンデータ化とカーボンニュートラルの達成に向けた取組について」

神崎 昌之 氏 (一般社団法人サステナブル経営推進機構 (SuMPO) カーボンニュートラル事業部長)

■パネルディスカッション■

《パネリスト》

講演者 (西岡 秀三 氏、飯野 暁 氏、神崎 昌之 氏)

武田 憲和 氏 (株式会社中国銀行地方創生 SDGs 推進部次長)

話題提供「脱炭素・ESG 投資の取り組みの現状と将来展望」

井上 光悦 氏 (株式会社山陰合同銀行地域振興部地域振興グループ調査役)

話題提供「SDGs の視点を生かした持続可能な地域づくり ～脱炭素/カーボン・ニュートラルへの自治体連携事例～」

藤原 健史 氏 (岡山大学学術研究院環境生命科学学域教授)

話題提供「地域の特性を生かした循環型社会形成による脱炭素化」

《コーディネーター》

上田 健二 氏 (環境省中国四国地方環境事務所長)

一般参加者の皆様へ (事前申込のご案内)

一般参加者の皆様は Zoom によるオンライン参加のみとさせていただきますのでご了承ください。Zoom 接続先を後日メールでお知らせしますので、下記サイトから 10 月 22 日 (金) までに必ず事前申込をしてください。研究発表会参加者の皆様は事前申込不要です。

<https://forms.gle/GJQkHFd9Y9sXCJne8> ※右の QR コードもご利用ください。

